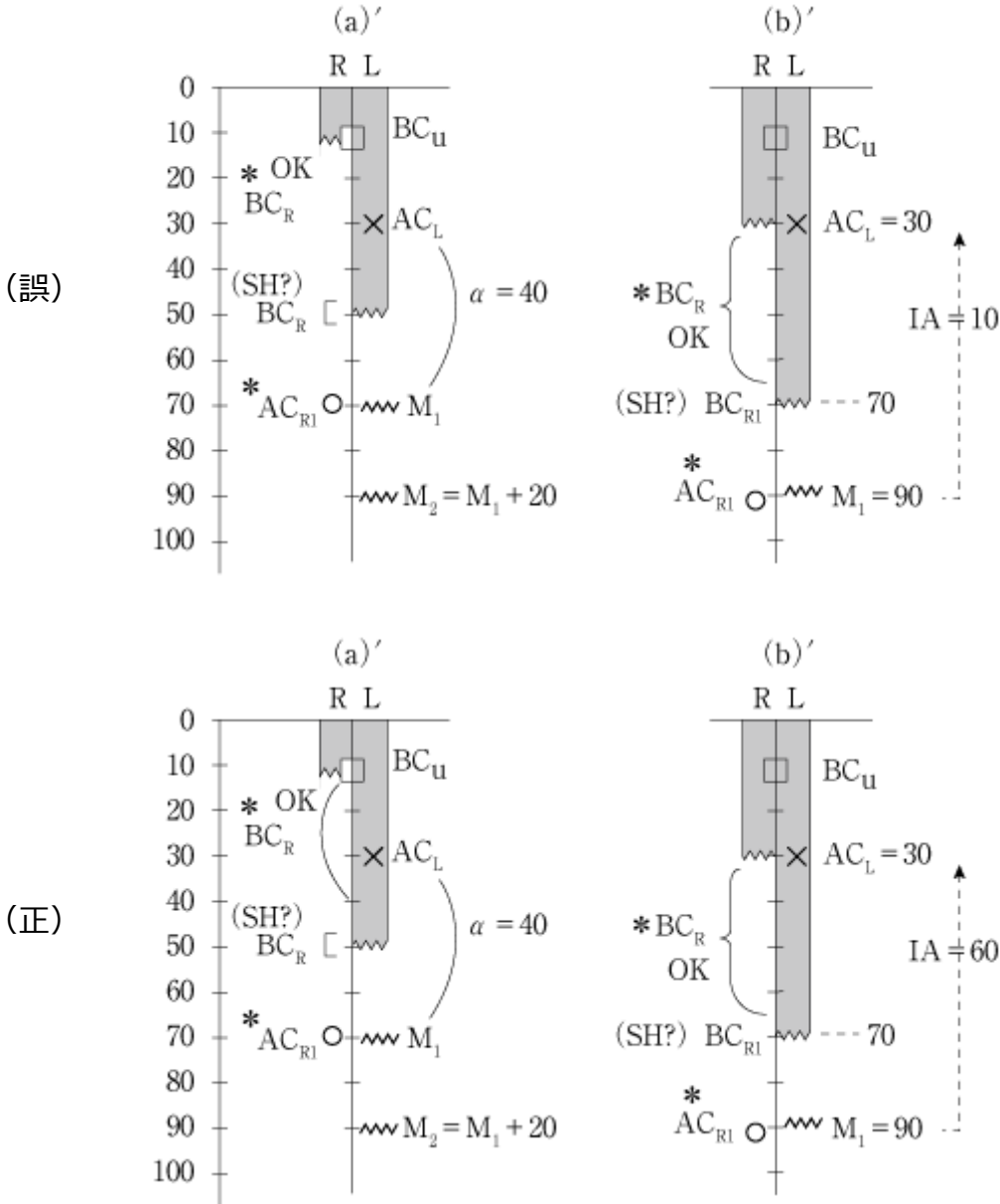


基本的聴覚検査マニュアル（改訂3版 第1刷） 正誤表

このたびはご購入いただきまして誠に有難うございます。本書に誤りがございましたので、深くお詫び申し上げますとともに、下記のように訂正させていただきます。

p.79 図7

[訂正箇所： (a) 'のOKの右へ線を追加。 (b) 'のIAの値を60へ変更。]



p.84 下から5行目

(誤) 気導では②-①より

(正) 気導では③-①より

p.84 下から2行目

(誤) 骨導では②-③より

(正) 骨導では③-②より

p.86 1行目

(誤) 7) プラトー法と磯貝, ト部の方法との比較

(正) 7) プラトール法 (B) と磯貝, ト部の方法 (A) との比較

p.86 下から7行目

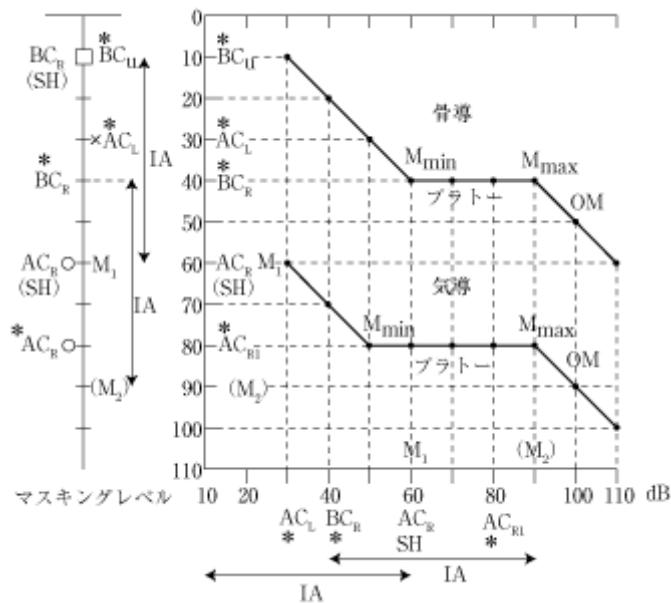
(誤) マスキングが必要であるが, *AC_Rは1回

(正) マスキングが必要である. (A) では*AC_Rは1回

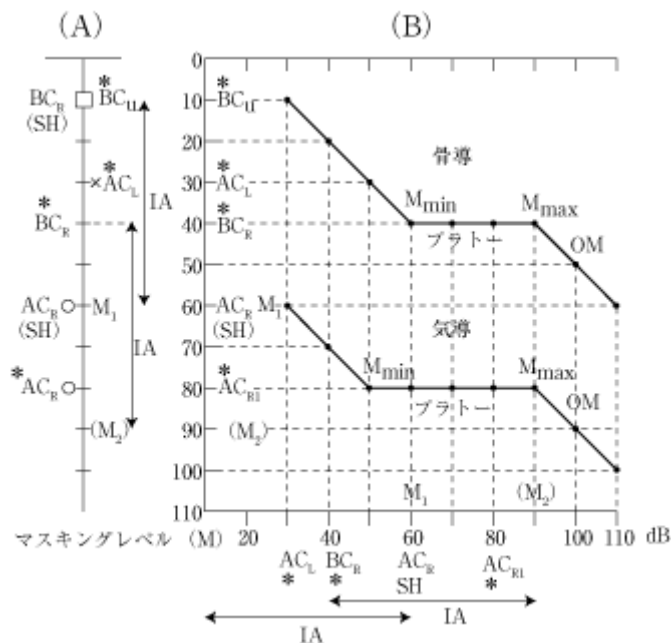
p.87 図11

[訂正箇所: グラフの上へ (A), (B) を追加. マスキングレベル10を (M) へ変更.]

(誤)



(正)



p.88 下から11行目

(誤) 法を行う. BC_U = 10 dBおよびAC_R, AC_L = 40 dBは

(正) 法を行う. BC_U = 10 dBおよびAC_R, AC_L = 50 dBは